

国や県との違いは？

農業用水（農林水産省）、水道用水（厚生労働省）、工業用水（経済産業省）に加え、洪水調節や流水の正常な機能の維持（国土交通省）など、複数の省庁が所管する多目的な業務を、複数都府県にまたがり一元的に実施しています。（治水・利水を目的とする多目的ダムと水路施設を、複数の都府県にまたがり一元的に管理しているのは水資源機構だけです）

水道事業者との違いは？

水道事業者に“原水（水という資源・原材料）”を提供する業務を担うのが水資源機構です。水道事業の原水に限らず、工業用水道事業や農業、水力発電のための“用水”的供給を担っています。

建設会社やコンサルタント会社との違いは？

国の実務実施組織として、公平性、透明性を確保しながら、ダムや水路などの施設管理や関係者の利害調整を、事業主体として実施しています。（民間で実施できる工事や調査などは、水資源機構が業務発注し、建設会社やコンサルタント会社などが行います）

職種の区分はありますか？

技術系

- 土木職** ・ダム、堰、水路等の施設建設、改築に携わる計画策定、調査、測量、設計及び施工管理業務など
・完成した施設の的確な操作、維持保全に携わるダム等の操作、配水操作、施設巡視など

事務系

- 事務職** ・総務業務（法務、文書、広報、人事、サービス、給与等）
・経理業務（予算、決算、出納、契約等）
・用地業務（事業用地の取得、補償等の事務）

技術系、事務系に区分して募集しています。

- 機械職** ・機械設備（水門、ポンプ、工事用機械等）の計画、設計、施工管理、維持管理など

- 電気通信職** ・電気通信設備（受変電設備、無線通信設備、制御設備等）の計画、設計、施工管理、維持管理など

- 建築職** ・事務所、宿舎、ポンプ場等の建築物の計画、設計、施工管理、維持管理など

※洪水・地震などの防災時には、職員全員で対応にあたります。

また、業務を効率的、効果的に実施するため、幅広く業務を行えるよう職種を超えた横断的な研修を行っています。

休暇制度はどうなっていますか？

休日は、土・日・祝日・年末年始です。

また、1年につき 20 日の年次有給休暇のほか、夏休みや特別休暇（慶忌休暇等）があります。

国際貢献

長年培ってきた水資源開発と利用に関する技術と経験を活かし、我が国事業者の海外事業展開の支援やアジアの水資源管理の向上に貢献するとともに、国際協力によって得られた知見を国内の業務にも活かしています。

会社概要

名 称 独立行政法人水資源機構
Incorporated Administrative Agency Japan Water Agency

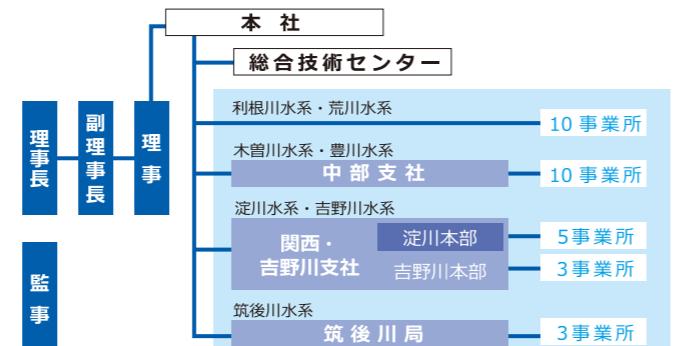
事業内容 利水・治水を目的としたダム、河口堰、湖沼水位調節施設及び用水路等の建設、管理

設 立 2003年10月1日
(1962.5 水資源開発公団として設立)

総事業費 約1,333億円(2023年度予算)

職 員 数 約1,400名(2023.4現在)

独立行政法人水資源機構組織図 (2023年4月1日)



お問い合わせ



独立行政法人水資源機構
人事部

〒330-6008さいたま市中央区新都心11番地2
(ランド・アクシス・タワー内)

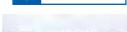
TEL 048-600-6500

E-mail sainyou_1@water.go.jp

採用 HP

Twitter

Facebook



<https://www.water.go.jp/recruit/>

https://twitter.com/jwa_pr

<https://www.facebook.com/jwaPR>



古紙ハーフ配合率70%再生紙を使用

水を届け 暮らしを守る



みずしげんきこう
独立行政法人 水資源機構

必要な場所へ、

確実に

自然界にある水のうち、人が生活に使える水はごくわずか…日本では、生活に利用する水を河川に流れる水に頼っています。

しかしながら、日本の雨の降り方は季節的に一様では無く、洪水や渇水が起こりやすい特徴があります。また、大量の水を、必要とする地域まで常時運び続けるには膨大なエネルギーが必要となります。

必要な時に必要な地域に水を届けるため、効率的に水をため、水を送る施設とその的確な操作が必要なのです。

愛知用水
岐阜県八百津町から知多半島南端の愛知県南知多町に至る約112kmに及ぶ幹線水路が「命の水」を運びます。

利根川河口堰
川の流量が少なくなると、海水(塩水)が川を逆流し、周辺の農作物や飲み水に塩害を引き起こします。塩水の遡上を防止しつつ、堰上流部の汽水域に生息する生物に配慮した塩分濃度管理を行うため、ゲート操作を行い、水を利用できるようにしています。

洪水から地域を守る

台風やゲリラ豪雨と呼ばれる局地的大雨は、時に私たちの生活に甚大な被害を及ぼします。

水系の上流に位置するダムは、大雨により川の流量が大幅に増え、浸水等の大きな被害が発生するおそれがある場合に洪水の一部を貯め込み、安全な水量を下流に流すことで洪水を調節する役割を担っています。

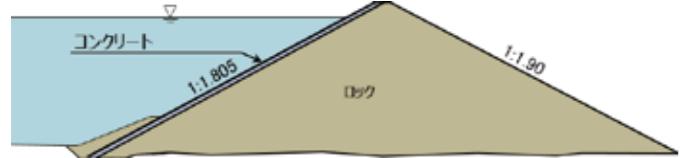
大雨が降れば、職員は昼夜を問わず、雨量等の気象情報や上下流の河川流況の把握、関係機関との情報連絡を行い、下流の洪水被害軽減のためにダムの治水能力を最大限活用するなど、的確な施設操作で、洪水被害の軽減、防止に努めます。

早明浦ダム
歴史上氾濫を繰り返した暴れ川「吉野川」の洪水調節を担います。また、「四国のいのち」とも表され、四国4県に水を送っています。

「安全で良質な水を安定して安くお届けする」それが水資源機構の使命です。



南摩ダム完成予想図



コンクリート表面遮水壁型ロックフィルダム (Concrete Face Rockfill Dam)

CFRDとは、岩石で盛り立てた上流側の表面にコンクリートで被覆することで遮水性を持たせる我が国でも珍しいダム型式です。南摩ダムは、この型式のダムでは日本一高いダムとなります。

建設から

水資源機構は、日本一の貯水量を誇る徳山ダムや、首都東京の生活を支える武藏水路など、大規模かつ重要な施設の建設から管理まで総合的かつ一元的に実施しています。



南摩ダム

栃木県鹿沼市の南摩川に建設中の高さ86.5mのコンクリート表面遮水壁型ロックフィルダム。写真は、ダムの盛り立てに向かって、基礎となる岩盤を露出するための掘削を行っている様子です。

南摩ダムは、「CFRD」と呼ばれるロックフィルダムの型式で、岩石で盛り立てたダムの上流側の表面をコンクリートにて被覆することで遮水性を持たせる珍しい構造のダムです。

管理まで

気候変動による渇水・洪水の頻発や被害の深刻化、大規模地震等による災害の発生、高度成長期以降に集中的に整備された施設の老朽化による機能低下など、水インフラに関わる様々なリスクに対応するための改築事業も近年、ますます重要になってきています。

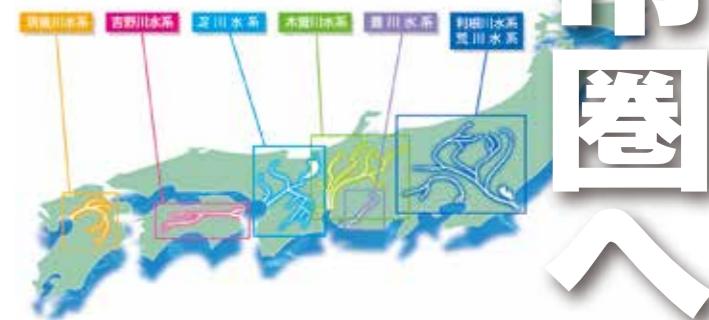
房総導水路施設緊急改築

完成から40年近く経過する房総導水路。トンネルの天端に空洞ができると側壁にひび割れが生じやすくなるため、空洞に充填材を注入しトンネルを保全します。利水に影響を及ぼさない断水期間は3週間、短期間に施工できる工法で施工しています。

関東、近畿、中部の三大都市圏や四国及び北部九州は、産業の発展や人口の集中に伴い用水をたくさん必要とする地域です。

これらの地域に水を安定的に供給するため、国土交通大臣が指定した7水系(利根川、荒川、豊川、木曽川、淀川、吉野川、筑後川)で閣議決定された水資源開発基本計画(通称:フルプラン)に基づき、水資源の開発・管理を行っています。

水資源機構は、複数の都府県にまたがるこれらの地域で、関係省庁、関係都府県、利水者等多くの関係者と調整を図りながら、水道用水、農業用水、工業用水を水源から用水路まで一元的に管理する、我が国唯一の水に関する独立行政法人です。



水を都市圏へ